

すべての子ども・若者が 「おかやまに生まれ、育ち、 本当に良かった」と思い、 笑顔で暮らせる未来に向けて



次代を担う子ども・若者は県民の宝・岡山の希望です。

しかし、生まれてくる子どもの数は年々減少しており、これまでの対策を上回る勢いで少子化が進んでいます。結婚、出産、育児、教育、就業環境など、少子化の要因はライフステージ全般に及んで複雑に絡み合い、一朝一夕に解決できるものではありませんが、20年後、30年後の岡山を見据え、各ステージに応じた施策を切れ目なく展開し、若い世代の結婚や子育ての希望がかなえられ、誰もが安心して子どもを生み育てられる環境づくりに社会全体で取り組む必要があります。

一方、子ども・若者を取り巻く環境は、少子化の進行に加え、デジタル技術やグローバル化の進展などにより、大きく変化しています。将来を予測することが困難な時代を前に、子ども・若者には、自らの夢や目標を持ちながら、社会の変化に対応し、新しい時代をたくましく生き抜く力が求められています。

また、インターネット上の誹謗中傷、SNSに起因する犯罪被害や、薬物の過剰摂取など、子ども・若者を取り巻く問題は、ますます多岐にわたり、複雑さ・困難さを増しています。

こうした中、本県では、少子化の流れに歯止めをかけることを目指すとともに、子ども・若者や子育て家庭を地域全体で支え応援し、次代を担うすべての子ども・若者が健やかに育つ社会づくりを進めるための総合的な計画として、「岡山いきいき子ども・若者プラン2025」を策定いたしました。

今後、家庭や地域、企業、学校、ボランティアやNPO等、様々な立場の皆様と密接に協働しながら本プランを推進し、「おかやまに生まれ、育ち、本当に良かった」と思い、晴れやかな笑顔で暮らせる社会の実現に向けて、一丸となって取り組んでまいりたいと存じますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7(2025)年3月

岡山県知事 伊原木 隆太